



ありすみ まさひろ
有住 昌弘さん (64歳)
清水端在住

JR東日本を退職後、令和4年11月に(一社)シルバー人材センターに入会。令和6年2月に事務局長に就任。趣味はドライブ、ゴルフ、飲みに行くこと。妻と母の3人暮らし。

これまで培ってきた経験を活かし 必要とされる人達の役に立ちたい



「日々楽しく活動する」をモットーにしていますと話す昌弘さん。

現役の仕事を勇退した後も生きがいを持って生活していきたい。そんな思いを持っていた昌弘さんは、知人会員に声をかけられ、令和4年に(一社)シルバー人材センターに入会した。

現役時代はJR東日本に勤め、駅などの現場を経験したが、支社の企画部門での勤務が長く、退職までの20数年間は盛岡に家族と暮らして仕事をしたため、勇退した後は町内で仕事や地域の活動をしたいという思いがあった。

令和6年に知人でもあった前任者から事務局長就任を打診されたが、現役時代とは全く異種の業務だったこともあり、不安で悩んだ末に引き受けたという昌弘さん。慣れない仕事と2年ぶりの常勤ということもあり、毎日が右往左往状態での仕事だったような気がするが、関係した人達の支援のお陰で一年を経過することができたとのこと。

シルバー人材センターは60歳以上から入会できるが、定年延長が進んでいる現状もあり、新規会員の確保に苦慮しているという。企業からの作業受注のほか草刈や剪定作業の受注も増えてきているため、是非、入会を考えてほしいと話す昌弘さん。「経験・知識・技能を持った人の力が必要とされており、生きがいを持つことや健康のために活動することはとても大切です。ボランティア活動のほか親睦旅行も実施しています。シルバーの仕事や活動で知合うことで、地域が違って交流が広がることにつながると思っていますので、仕事や活動に興味を持ち協調性のある人をお待ちしています」と話してくれた。

(一社)金ヶ崎町シルバー人材センター・・・金ヶ崎町菜園パーク内に事務所を置く

広報日記



金ヶ崎町の公式アプリが導入されました。いろいろな情報を取得できますので、是非ご利用ください。

本年度も雪が少なく、非常に過ごしやすい日々が続きました。ニュースでは「50年に一度」レベルの雪不足が多発していると報道されていますが、近年の気候変動で雪の降り方に変化が起きています。地球温暖化により、日本全体の積雪量は減少するのにも、一部地域ではドカ雪が降るといふ現象も増えていくという予想も出ています。温暖化問題は夏の猛暑も冬の大雪にも影響しますので、一人一人が環境対策意識を持ち、実践に繋がりたいですね。

また、無事に一年間広報紙を発行することができました。ご協力いただいた皆様やご覧いただいた皆様、本当にありがとうございました。(千葉)

2月28日現在		
人口と世帯	※()内は前月比	
人口	15,087人	(△33)
男	7,754人	(△18)
女	7,333人	(△15)
世帯数	6,494世帯	(△21)